

9月20日(日)名古屋大学豊田講堂にて開催の

第19回自然科学研究機構シンポジウム

宇宙から脳まで 自然科学研究の“ビッグバン”

－コンピューターが切り開く自然科学の未来－

の参加お申し込みを受付中です。

お申し込みはまだ間に合います！ぜひお早めどうぞ。

参加のお申し込みはこちらから↓

<http://www.nins.jp/sympo19.php>

INDEX

1. 「第19回自然科学研究機構シンポジウム」参加申込受付中
2. 各研究機関のイベント情報
3. 最新の研究成果・ニュース
4. 編集後記

-
1. 「第19回自然科学研究機構シンポジウム」参加申込受付中
-

9月20日(日)開催の第19回自然科学研究機構シンポジウムへの参加のお申し込みを受け付けております。

また、今回のポスター等もWebサイトからダウンロードできます。

ぜひ一度ご覧ください。

<http://www.nins.jp/sympo19.php>

<シンポジウム概要>

◆タイトル：第19回自然科学研究機構シンポジウム

宇宙から脳まで 自然科学研究の“ビッグバン”

－コンピューターが切り開く自然科学の未来－

◆概要：

この広い宇宙の中で、どうやって地球は誕生したのでしょうか？

宇宙で最初の星は、どうやって作られたのでしょうか？

脳の中で情報はどのように行きかっているのでしょうか？

こうした「目で見ることができない」疑問を解くために、

天文学者から脳科学者まで多くの自然科学研究者が研究を続けています。

今回のシンポジウムでは、コンピューターサイエンスの発展がいかに

科学の発展に寄与しているかという視点で、

宇宙から脳まで「自然科学の未来」をお話しします。

◆日時：平成27年9月20日(日) 13:00～18:00 (開場 12:30)

◆会場：名古屋大学豊田講堂
(愛知県名古屋市千種区不老町)

◆申込方法：下記 Web サイトの専用申込みフォームからお申込みください
<http://www.nins.jp/sympo19.php>

◆主催：自然科学研究機構

◆共催：名古屋大学、中日新聞社

◆後援：愛知県教育委員会

◆プログラム：

13：00～13：10

機構長挨拶

佐藤 勝彦 (自然科学研究機構 機構長)

13：10～13：50

「地球の誕生を観る」

小久保 英一郎 (自然科学研究機構国立天文台 教授)

13：50～14：30

「宇宙の夜明け -ファーストスター形成と巨大ブラックホールの起源-」

吉田 直紀 (東京大学 教授)

14：30～14：50

休憩 (20分) <パネル展示>

14：50～15：30

「超大規模シミュレーションが拓く気象学の最先端」

坪木 和久 (名古屋大学 教授)

15：30～16：10

「ビッグデータと数理モデル：経済物理学の先端で」

高安 美佐子 (東京工業大学 准教授)

16：10～16：30

休憩 (20分) <パネル展示>

16：30～17：10

「核融合：プラズマカレイドスコープ」

伊藤 篤史 (自然科学研究機構核融合科学研究所 准教授)

17：10～17：50

「脳の実スケール回路モデル ～行動制御の仕組みを探る」

銅谷 賢治 (沖縄科学技術大学院大学 教授)

17：50～18：00

閉会挨拶

林 正彦 (国立天文台 台長)

2. 各研究機関のイベント情報

◆10月17日(土)：分子科学研究所 一般公開 2015@愛知県岡崎市
「学びと発見！ちいさな分子が未来をつくる 分子科学研究所 大公開 2015」
<http://www.ims.ac.jp/koukai2015/>

◆10月23日(金) 24日(土)：三鷹・星と宇宙の日 2015@東京都三鷹市
<http://www.nao.ac.jp/open-day/2015/>

◆10月24日(土):核融合科学研究所 オープンキャンパス2015@岐阜県土岐市
「一緒に学ぼう プラズマエネルギー！」
<http://www.nifs.ac.jp/welcome/2015/index.html>

3. 最新の研究成果・ニュース

【国立天文台】

- ◆超巨大ブラックホール近傍から噴出する電波ジェット根元のふらつき現象を発見
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20150727-vera.html>
- ◆超広視野主焦点カメラ HSC で挑む M81 銀河考古学
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20150805-subaru.html>
- ◆日米太陽観測衛星「ひので」「IRIS」の共演 ～太陽コロナ加熱メカニズムの観測的証拠を初めて捉えた～
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20150824-hinode.html>
- ◆すばる望遠鏡 HSC で見えてきた、急成長を遂げつつある銀河と超巨大ブラックホール
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20150827-subaru.html>
- ◆太陽観測ロケット実験 CLASP 打ち上げ成功
<http://www.nao.ac.jp/news/topics/2015/20150904-clasp.html>
- ◆突然、星を作らなくなった銀河の発見 —100億年前、銀河に何が起こったのか?—
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20150909-subaru.html>

【核融合科学研究所】

- ◆プラズマ中の波のデータ分析 —基礎実験と力を合わせて—
http://www.nifs.ac.jp/lhdreport/mailinfo_259.html
- ◆マイクロ波イメージング —核融合研究から生まれる新しい画像診断技術—
http://www.nifs.ac.jp/lhdreport/mailinfo_260.html

【基礎生物学研究所】

- ◆髄鞘再生に関わる分子機構の解明 ～神経回路の絶縁シートが回復する仕組み～
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2015/09/03.html>
- ◆アリのコミュニケーション 触角に秘密 (共同利用研究成果)
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2015/09/04.html>

【生理学研究所】

- ◆Kv4.2 - DPP10 チャネル複合体の量体数比の一分子イメージングによる解析

http://www.nips.ac.jp/release/2015/07/_4kv42_kchipdppxenopus_kv42kchip441444kv42_4kchip4_kitazawa_et_al_j.html

- ◆視神経軸索流のライブイメージで解明された緑内障と加齢変化 (共同研究)
http://www.nips.ac.jp/release/2015/08/post_301.html
- ◆非侵襲的大脳皮質刺激により痒み知覚が抑制される
～経頭蓋直流電気刺激法(tDCS)を用いた検討
http://www.nips.ac.jp/release/2015/08/_tdcs.html
- ◆持続てんかん発作活動時における脳内 ERK1/2 キナーゼの活性化とその基質蛋白シナプシン I の脱リン酸化
<http://www.nips.ac.jp/release/2015/09/erk12.html>

【分子科学研究所】

- ◆ビスマス薄膜が半導体になることを実証 —次世代高速デバイスの有力材料に浮上—
https://www.ims.ac.jp/news/2015/09/04_3264.html

【アストロバイオロジーセンター・国立天文台・分子科学研究所】

◆生命がいなくても酸素を豊富に保持する地球型惑星の存在可能性を示唆

アストロバイオロジー（宇宙における生命）研究に期待

http://www.nins.jp/abc/news/pdf/20150911_press_release_abc.pdf

<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20150910-abc.html>

https://www.ims.ac.jp/news/2015/09/10_3273.html

4. 編集後記

9月20日（日）開催の「第19回自然科学研究機構シンポジウム」まで、いよいよあと約1週間となりました。準備も佳境を迎えております。今回は「宇宙から脳まで」とタイトルにある通り、幅広い分野から、最前線で活躍する6名の研究者が集まり講演を行います。

さまざまな視点から語られる自然科学に、ぜひ触れていただければと思います。

また、パネル展示会場では、自然科学研究機構の5研究所（国立天文台・核融合科学研究所・基礎生物学研究所・生理学研究所・分子科学研究所）と総合研究大学院大学の活動を紹介しております。資料や各種模型を用いた分かりやすい解説だけでなく、タブレット端末やヘッドマウントディスプレイなどを用いた“体験できる”企画もございます。ぜひご期待ください。

参加のお申し込みはこちらから↓

<http://www.nins.jp/sympo19.php>

それでは9月20日（日）は名古屋大学豊田講堂にて、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

最後までご覧いただき、ありがとうございました。
ご意見等ございましたら、nins-kikakurenkei@nins.jpまでお寄せ下さい。

【自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン】

このメールマガジンでは、シンポジウムの情報に加えて、

自然科学研究機構（NINS）やNINSの各研究機関（※）が開催するイベント等の情報、そして最新の研究成果などをお伝えします。

（※NINSは、国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所の5つの研究所から成り立ち、

自然科学研究の広い分野をカバーしています。<http://www.nins.jp/>）

発行者：自然科学研究機構 <http://www.nins.jp/>

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

バックナンバー：http://www.nins.jp/public_information/mailmagazine.php

配信の中止・購読・バックナンバーはこちらから：

<http://www.mag2.com/m/0001498331.html>

Copyright(C)2015 NINS All rights reserved.
